

2. 概要

2 - 1 入港船舶の概要

仙台塩釜港（仙台港区）入港船舶前年比較表

内・外航船別		平成19年（A）	構成比（％）	平成18年（B）	増減（A）-（B）	前年比（％）
合 計	隻 数	6,982	100.0	7,024	42	99.4
	総トン数	41,488,214	100.0	41,184,122	304,092	100.7
外 航 船	隻 数	720	10.3	698	22	103.2
	総トン数	12,508,518	30.1	12,918,519	410,001	96.8
内 航 船	隻 数	6,262	89.7	6,326	64	99.0
	総トン数	28,979,696	69.9	28,265,603	714,093	102.5

平成19年における仙台塩釜港（仙台港区）の入港船舶は、隻数が6,982隻、総トン数が41,488,214総トンであり、前年と比較して隻数で42隻（0.6％）減少し、総トン数で304,092総トン（0.7％）増加している。

トン数階級別では、100総トン以上500総トン未満の船型が2,231隻で最も多く、全体の31.9％を占めている。

（1）外航船

外航船は、隻数で720隻と前年より22隻（3.2％）増加し、総トン数は、12,508,518総トンと410,001総トン減少している。

トン数階級別では、10,000総トン以上の船型が233隻と最も多く、外航船の32.3％を占めている。

（2）内航船

内航船は、隻数で6,262隻と前年より64隻（1.0％）減少し、総トン数では、28,265,603総トンと714,093総トン（2.5％）増加している。

トン数階級別では、100総トン以上500総トン未満の船型が2,228隻で最も多く、内航船の35.5％を占めている。

2 - 2 海上出入貨物の概要

仙台塩釜港（仙台港区）海上出入貨物前年比較表

区 分		平成19年（A）	構成比（％）	平成18年（B）	増減（A）-（B）	前年比（％）
合 計		38,903,812	100.0	36,942,633	1,961,179	105.3
外貿貨物	輸 出	1,314,580	3.4	1,177,003	137,577	111.7
	輸 入	7,260,750	18.7	7,584,145	323,395	95.7
	計	8,575,330	22.1	8,761,148	185,818	97.9
内貿貨物	移 出	14,244,460	36.6	12,763,873	1,480,587	111.6
	移 入	16,084,022	41.3	15,417,612	666,410	104.3
	計	30,328,482	77.9	28,181,485	2,146,997	107.6

平成19年における仙台塩釜港（仙台港区）の取扱貨物量は、38,903,812トンであり、前年と比較して1,961,179トン（5.3%）増加している。

そのうち、外貿貨物は8,575,330トンで全体の22.0%、内貿貨物は30,328,482トンで全体の78.0%となっている。

仙台塩釜港（仙台港区）主要取扱貨物前年比較表（81品目）

品 種	平成19年（A）	構成比（％）	平成18年（B）	増減（A）-（B）	前年比（％）
合 計	38,903,812	100.0	36,942,633	1,961,179	105.3
999 自航（フェリー）	10,272,780	26.4	9,856,745	416,035	104.2
252 完 成 自 動 車	9,583,056	24.6	8,540,970	1,042,086	112.2
171 原 油	6,347,940	16.3	6,129,038	218,902	103.6
321 石 油 製 品	1,545,725	4.0	2,084,208	538,483	74.2
311 重 油	1,399,084	3.6	1,182,702	216,382	118.3
381 紙 ・ パ ル プ	1,386,890	3.6	1,339,608	47,282	103.5
そ の 他	8,368,337	21.5	7,809,362	558,975	107.2

取扱貨物については、自航（フェリー）が取扱貨物量全体の26.4%を占め、前年と比較して416,035トン（4.2%）増加している。

自航を除いた主な品種は、完成自動車、原油、石油製品、重油、紙・パルプであり、それらで取扱貨物量全体の52.1%を占めている。

(1) 輸 出

仙台塩釜港（仙台港区）主要輸出貨物前年比較表（81品目）

品 種	平成19年（A）	構成比（%）	平成18年（B）	増減（A）-(B)	前年比（%）
合 計	1,314,580	100.0	1,177,003	137,577	111.7
222 鋼 材	298,905	22.7	258,897	40,008	115.5
451 ゴ ム 製 品	171,952	13.1	156,325	15,627	110.0
351 化 学 薬 品	144,802	11.0	124,635	20,167	116.2
491 再 利 用 資 材	106,511	8.1	67,475	39,036	157.9
381 紙 ・ パ ル プ	94,103	7.2	88,592	5,511	106.2
そ の 他	498,307	37.9	481,079	17,228	103.6

輸出は 1,314,580 トンで、貨物量全体の 3.4%であり、前年と比較すると 137,577 トン（11.7%）増加している。

主な品種は、鋼材、ゴム製品、化学薬品であり、それらで輸出全体の 46.8%を占めている。

(2) 輸 入

仙台塩釜港（仙台港区）主要輸入貨物前年比較表（81品目）

品 種	平成19年（A）	構成比（%）	平成18年（B）	増減（A）-(B)	前年比（%）
合 計	7,260,750	100.0	7,584,145	323,395	95.7
171 原 油	4,562,257	62.8	4,992,318	430,061	91.4
323 L P G	769,582	10.6	796,852	27,270	96.6
131 石 炭	331,862	4.6	279,222	52,640	118.9
092 製 材	172,667	2.4	232,122	59,455	74.4
322 L N G	141,100	1.9	149,400	8,300	94.4
321 石 油 製 品	132,136	1.8	183,704	51,568	71.9
そ の 他	1,151,146	15.9	950,527	200,619	121.1

輸入は 7,260,750 トンで、貨物量全体の 18.7%を占めており、前年と比較して 323,395 トン（4.3%）減少している。

主な品種は、原油、L P Gであり、それらは輸入全体の 73.4%を占めている。

(3) 移出

仙台塩釜港（仙台港区）主要移出貨物前年比較表（81品目）

品 種	平成19年（A）	構成比（%）	平成18年（B）	増減（A）-(B)	前年比（%）
合 計	14,244,460	100.0	12,763,873	1,480,587	111.6
252 完 成 自 動 車	4,999,087	35.1	3,961,360	1,037,727	126.2
999 自航（フェリー）	4,997,345	35.1	4,848,080	149,265	103.1
311 重 油	1,202,842	8.4	952,110	250,732	126.3
321 石 油 製 品	777,693	5.5	829,650	51,957	93.7
381 紙 ・ パ ル プ	634,108	4.5	632,549	1,559	100.2
451 ゴ ム 製 品	418,454	2.9	430,540	12,086	97.2
そ の 他	1,214,931	8.5	1,109,584	105,347	109.5

移出は 14,244,460 トンで、貨物量全体の 36.6%を占めており、前年と比較して 1,480,587 トン（ 11.6%）増加している。そのうち、自航(フェリー)が移出全体の 35.1%であり、前年と比較して 149,265 トン（ 3.1%）増加している。

自航を除いた主な品種は、完成自動車、重油、石油製品、紙・パルプあり、それらで移出全体の 53.5%を占めている。

(4) 移入

仙台塩釜港（仙台港区）主要移入貨物前年比較表（81品目）

品 種	平成19年（A）	構成比（%）	平成18年（B）	増減（A）-(B)	前年比（%）
合 計	16,084,022	100.0	15,417,612	666,410	104.3
999 自航（フェリー）	5,275,435	32.8	5,008,665	266,770	105.3
252 完 成 自 動 車	4,583,620	28.5	4,579,566	4,054	100.1
171 原 油	1,785,683	11.1	1,097,320	688,363	162.7
281 セ メ ン ト	885,007	5.5	856,885	28,122	103.3
222 鋼 材	694,458	4.3	693,170	1,288	100.2
381 紙 ・ パ ル プ	637,024	4.0	604,295	32,729	105.4
そ の 他	2,222,795	13.8	2,577,711	354,916	86.2

移入は 16,084,022 トンで、貨物量全体の 41.3%を占めており、前年と比較し 666,410 トン（ 4.3%）増加している。そのうち、自航(フェリー)が移入全体の 32.8%であり、前年と比較して 266,770 トン（ 5.3%）増加している。

自航を除いた主な品種は、完成自動車、原油、セメントであり、それらで移入全体の 45.1%を占めている。

2 - 3 施設利用の概要

(1) 入港船舶(500総トン以上の船舶)

仙台塩釜港(仙台港区)入港船舶公専別前年比較表

区 分 年 別	公共埠頭		専用埠頭		公共埠頭の比率(%)	
	隻 数	総トン数	隻 数	総トン数	隻 数	総トン数
平成19年(A)	2,510	22,914,577	1,878	10,200,121	57.2	69.2
平成18年(B)	2,532	22,245,893	1,881	10,571,780	57.4	67.8
増減(A)-(B)	22	668,684	3	371,659	-	-
前年比(%)	99.1	103.0	99.8	96.5	-	-

入港船舶(500総トン以上)の係留状況について、公共・専用別にみると、公共埠頭が2,510隻の利用で全体の57.2%を占めており、前年と比較して22隻(0.9%)減少している。また、専用埠頭は1,878隻で全体の42.7%を占めており、前年と比較して3隻(0.2%)減少している。

総トン数については、公共埠頭が22,914,577総トンで全体の69.2%を占めており、前年と比較して668,684総トン(3.0%)増加している。また、専用埠頭は10,200,121総トンで全体の30.8%を占めており、前年と比較して371,659総トン(3.5%)減少している。

(2) 海上出入貨物

仙台塩釜港(仙台港区)海上出入貨物公専別前年比較表

区 分 年 別	公共埠頭	専用埠頭	公共埠頭の比率
	(フルトン)	(フルトン)	(%)
平成19年(A)	15,849,067	23,054,745	40.7
平成18年(B)	14,226,740	22,715,893	38.5
増減(A)-(B)	1,622,327	338,852	-
前年比(%)	111.4	101.5	-

自航(フェリー)を含んだものである。

取扱貨物量について、公共・専用別にみると、公共埠頭が15,849,067トンで全体の40.7%を占めており、前年と比較して1,622,327トン(11.4%)増加している。

また、専用埠頭については、23,054,745トンで全体の59.3%を占めてり、前年と比較して338,852トン(1.5%)増加している。